



02
international

日本初!ギフテッド教育に関する 国際会議を香川大で開催

▼ 詳細はこちらから



令和6年8月17日から20日の4日間にわたり、幸町キャンパスにて日本初のギフテッド教育に関する国際会議APCG(Asia-Pacific Conference on Giftedness)2024「アジア太平洋ギフテッド教育研究大会」が開催されました。本会議は「ギフテッド」と呼ばれる特定分野で特異な才能を持つ子供たちの教育について考えるもので、愛媛大の隅田学教授(大会実行委員長)、香川大の林敏浩教授(同副委員長)らが、クラウドファンディングも活用しながら準備を進め、27の国と地域から研究者や教員など300人あまりが参加しました。

開催期間中には研究者や教員等による約170件の発表が行われたほか、世界から約90名の中学生が集まり、混合チームで課題解決学習を行うユースサミットも同時開催しました。「ギフテッド」への理解を深め最新の知見を学ぶ、有意義な時間となりました。



03
international

ユニセフイベント BLUE PEACE WORLD ～想像してみよう!考えてみよう!世界のこと～

▼ 詳細はこちらから



令和6年10月20日に玉藻公園披雲閣および桜の馬場にて「BLUE PEACE WORLD～想像してみよう!考えてみよう!世界のこと～」が開催されました。このイベントは、上田学長が会長を務める香川県ユニセフ協会の20周年記念事業として行われました。

上田学長の挨拶から始まり、「かがわユニセフアンバサダー」を務める香川大生の松本芽依さんの司会で進められました。午前は「子どもの権利」についての講演会と、香川県内の各方面で活躍されている方々のパネルディスカッションが行われ、参加者は熱心に聞き入っていました。午後からは「ごちゃまぜな世界であそぼう」のテーマで協力団体のブースが開かれました。各ブースではワークショップや留学生との交流などが行われ、子供たちのウェルビーイングを考える一日となりました。



04
international

ディワリ・イベントを開催しました

▼ 詳細はこちらから



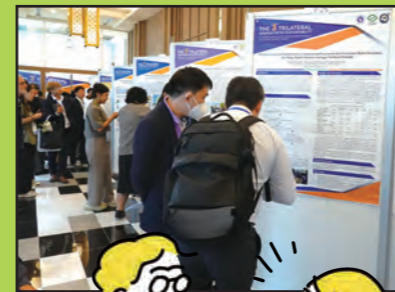
令和6年11月12日、ディワリ・イベントを開催しました。このイベントはインド文化の普及とインド人学生コミュニティとの交流促進を目的としており、独立行政法人国際協力機構(JICA)の国別研修「全インド医科大学人材育成研修」コースに参加するため、全インド医科大学(ALL INDIA INSTITUTE OF MEDICAL SCIENCES, AIIMS)から研修員が来学されたのに合わせ、開催されました。

当日は、約70名の学生、教職員、関係者が参加しました。JICA研修員によるプレゼンテーションや本学産学連携・知的財産センター石原淳也特命教授によるインドについての発表を通じて、インドへの理解を深める貴重な機会となりました。



01
international

第3回香川大学・チェンマイ大学・国立嘉義大学合同シンポジウム 及び帰国留学生ネットワーク タイ支部総会を開催



令和6年8月27日から29日に、タイ国チェンマイ市内において第3回香川大学・チェンマイ大学・国立嘉義大学合同シンポジウム(“The 3rd Trilateral Symposium on Sustainability”-Strategies for Climate Action and Mitigation of Climate Change Impacts-)が開催され、本学から上田学長、秋光理事を始め、教職員37名、学生31名が参加しました。

今回のシンポジウムにおいて、各大学の参加者は大変有意義な時間を持つことができました。特に若手教員と学生にとっては、国際的な場において研究成果を発表し、幅広い話題について忌憚なく意見交換し、国際共同研究の輪を広げる大変貴重な機会となりました。本学では、今後も協定校との活発な国際交流活動を継続し、将来的に地域との連携・協働に繋がるようさらに推進していきます。

チェンマイ大学とは2007年から合同シンポジウムを、国立嘉義大学とは2012年から合同ワークショップを実施してきましたが、2021年から3大学合同でシンポジウムを開催することになり、今回が3回目です。

▼ 詳細はこちらから

